

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市）では、平成28年2月から、直立型電動二輪車“セグウェイ”の運用を開始しました。

“セグウェイ”は、公共の場所での警備或いは観光ツアーでの活用等で知名度が上がり、2015年7月から一定の要件を満たせば公道での利用が可能となっています。本センターでも、保有している“セグウェイ”の有効利用を図るべく、16.7haを有する場内の移動や巡回等のために自転車等に代わるモビリティーとして運用することとなりました。

運用開始にあたっては、本センターの職員に対し、セグウェイジャパン株式会社が認定する2名のインストラクター（本センター職員）が、“セグウェイ”の基本的操作方法やルールについて指導を行い、安全な運行を励行することを徹底しています。



セグウェイでセンター内の巡回を行う職員